

# One Book One OSAKA 実行委員会第1回議事録

1. 日時：平成24年12月18日（火）午後1時～3時

2. 場所：大阪市立中央図書館 5階 中会議室

3. 会議内容

- ・ 実行委員紹介
- ・ 議事



(1) 「One Book One OSAKA 実行委員会規約」について

- ・ 事務局提示のOne Book One OSAKA 実行委員会規約案について了承、確定
- ・ 実行委員会の互選により役員選出

実行委員長： 渡邊裕美子（東淀川区）

副実行委員長： 上田道代（浪速区）

常任委員： 鶴久森典子（西淀川区）、 浅山孝子（西区）

監事： 森川美智代（西成区）、 坂口真子（浪速区）

(2) これまでの経過報告について

- ・ 大阪市One Book One OSAKA事業および実行委員募集について

(3) One Book One OSAKA 継続実施に関わる財源について

- ・ 協賛金依頼状況（広告掲載・寄付金募集等）並びに広告掲載投票用紙配付に関わる制約について事務局より報告

○ 広告掲載の投票用紙について、学校の児童生徒全員に配付するのは困難であることが判明したため、実行委員会発足後、協賛金を集める方向で協力依頼を継続していく。

## 【実行委員からの意見】

- ・ 従前どおり全小学校の全児童に投票用紙を配付するのが、本事業の本来の姿だと思う。広告掲載の投票用紙では全児童への配付が困難であるのなら、広告での財源獲得は諦めて、趣旨に賛同していただいた企業・団体からの協賛金を財源とする運営にシフトすべき。
- ・ ボランティアグループの集まりの実行委員会が実施する事業なので、協賛金のほうがやりやすいと思う。
- ・ 個人からの寄付金も受ければどうか？
- ・ 小口だと金銭管理が難しいので、まずは大口での協賛金を受けられるよう努力したい。
- ・ 小さな気持ちが集まる募金活動も素晴らしいが、協賛してくれる大企業もあるのでは？
- ・ 公共図書館が事務局となっているので、何かと制約もあり難しい面もあろうかと思うが、まずは、事務局提案である企業・団体からの協賛金獲得でお願いしたい。

- ・ 近隣の銀行支店などはホールで地域の子どもを招待してイベントを実施、One Book 投票用紙の展示なども考えられるのでは？ こういう取組みへの支援は、社会貢献、CSR 活動として企業にもメリットがあるはず。

(4) 投票手法について

【事務局から】

- ・ 投票用紙デザイン 3案提示（地域・中央図書館職員有志で作成・集約）

○ A案 : A4 両面パターン

○ B案 : A4 両面パターン

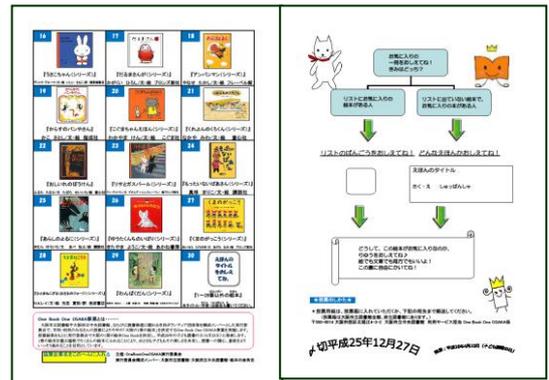


裏

表

裏

…A案、B案ともに、印刷経費節約型、投票の際に切り取る手間もなく、このままで投票、掲示できる。表紙画像掲載面はフルカラー、片面は数色刷り、白黒も可



○ C

案 : A3 両面中

折りパターン (両面フルカラー)

…印刷経費は割高になるが、絵本リストとして保存・活用できる。

【工夫した点】

- 限られた紙面で、絵本表紙画像を大きく、多く、掲載
- 絵本の表紙画像と書誌データは著作権処理上、同一紙面の近くに記載

- 経費的にカラー刷りが困難な場合でも対応できるようなレイアウト
- 自由記入欄のスペースは大きく
- C案（A3中折両面カラー案）のみ広告掲載スペースあり。A4両面案は協賛団体名掲載のパターン

・ 絵本候補リスト案について

- 第1～3回のOne Bookを候補リストに含めるか？

リストに入れない場合は欄外に掲載する必要があるのでは？

今回は新たに大阪府立中央図書館も参加しており、実行委員会での新たな事業スタートという意味では、歴代のOne Bookも候補リストに入れてのスタートとするべきか？

- リスト掲載絵本の選択は？（持ち帰り⇒2月初旬までに確定予定）

A案 去年の「絵本シリーズまとめてTOP100」の上位30位から採用

B案 去年の「ベスト10」と「ベスト100」から定評のある絵本を選択

・ ネット投票について

府立の図書館HPにリンクをはって府サーバー上でネット投票を可能に。

市立はシステム更新時期と重なり、図書館ホームページの改変は困難。

【意見】

■ 投票用紙案・候補絵本リスト案について

- ・ 「これまでの経過報告」で事務局から説明もあり、煩瑣な開票作業の効率化のためにも候補リストからの選択という手法は一定理解はするが、リストから選ぶのではなく、まず好きな絵本を書いてもらう・・・裏をめくったらリストがあり、そこから選んでもいいのか・・・くらいの流れとなるような投票用紙を期待する。
- ・ この投票用紙案だと、リストから無理に選ばないといけないのではとってしまう子どもがいると思う。
- ・ リストのトップに「自由にお気に入りをおしえて」という選択肢を持ってくるとよい。そこを強調したほうがよい。（A案の30番を1番に移す）
- ・ 用紙の表側に絵本リストではなく、記入欄を設定し、裏側にリストを掲載したほうがよい。（B案のように裏面にリスト掲載）
- ・ この投票用紙案のカラーの絵本リストは見ているだけで楽しくなる。投票用紙に興味を示していただけるのではないか。
- ・ 本事業の趣旨として、絵本を選ぶ過程が重要と言ってきた。いろんな思いが描かれている投票用紙を大切にしたい。そこにこそ選ぶ過程が描かれているのではないか？トップランキングの絵本を採り上げるだけでなく、いろんな賞を作って、投票用紙に賞をあげてはどうか。
- ・ この投票用紙案では、どうしても1冊の本そのものに目がいってしまう。1冊の絵本を選ぶ過程でいろんな絵本を楽しもうという本来の趣旨から遠のく感じがする。

## ■絵本候補リストについて

- ・ 候補リストには、出版後 20 年以上過ぎたものから選ぶとか、テーマや特性をもたせてはどうか。One Book の方向性も決めるべき。
- ・ ベスト 30 の絵本からの候補リスト採用もいいが、毎年同様のベストランキングからのリストだと似たようなものになるのではないか？
- ・ 毎回同じような絵本候補リストだと、本事業の意義が見出せなくなるのでは？
- ・ 年ごとにテーマを変えてはどうか？「涙をながした絵本」「大阪の絵本」・・・
- ・ テーマは決めないで、リストは参考程度にして、子どもが抱えてくる絵本から選ぶのでよいのでは？
- ・ これまでの投票状況をみていると、上位ランキングの絵本以外は、票は分散しており、人気のある絵本を選ぶというよりは思い出の 1 冊に投票するという感じになっている。集計作業も大変で、これまでの投票結果を参考にした人気のある絵本リストから 1 冊を選ぶという手法でもよいかも。
- ・ 西淀川区では、今年度も「One Book One 西淀川」を実施したが、1,800 票集まっても 10 数票でトップになるほど票がばらけている。リストから選ぶとマンネリ化が心配されるが、テーマを決めるなどの選定方法を検討してみるのもよいかも。開票作業の効率化などの点では何がしかの妥協点は必要だと思う。
- ・ 実行委員会になってはじめて実施する投票であるので、また、府も参加されるのであれば原点に戻って、テーマを決めないで、これまでの投票結果上位の中から、まず選ぶというのも良いのでは。
- ・ マンネリ化にならないようにするのが実行委員会の力量だと思う。
- ・ 単なる人気投票になってはダメ。数十年前に刊行した絵本から選ぶ、新刊絵本から選ぶ等でわけのもありかと。
- ・ 昔ばなしを知らない子どもが多くてびっくりすることがある。昔ばなし絵本もリストに採用してはどうか？

## ■その他

- ・ 投票された投票用紙を大切にしたい。そこにこそ選ぶ過程が描かれているのでは？いろいろな賞を作って、投票用紙に賞をあげたい。
- ・ 大人世代の投票を促進するためにも投票用紙には名前・連絡先等を書いてもらわないこととした経緯があるので、個人を特定して表彰することは出来なかった。今後も幅広い世代を対象にするなら、個人情報はないのでは？
- ・ 1 冊の絵本をクローズアップするのではなく、描かれた投票用紙をクローズアップされるような手法にすべき。
- ・ 投票用紙のクローズアップの点では、中央図書館を含め、いろいろな館や学校で展示するなどの取組みを実施し、多くの方に楽しんで頂いている。

- ・ 地域で投票用紙を集計してデータを中央に送ってもらうようにすれば、投票用紙を開票作業前後に関わらず、地域で展示することができる。展示するという事前告知も必要では？
- ・ One Book 発祥の地のシカゴでは、1冊の本を選ぶまで1年間討議を重ね公開しているそうだが、そういうことができないだろうか？（1冊の本を市長が選び、その本について、1年間、街中のいろんな場で議論するという取組み）

#### ■ ネットでの投票について

- ・ 最近ネットでも絵本のリストや投票サイトが多い。新刊情報の更新もされていてとてもよくできている仕組みになっている。ネット投票をするならそれなりのものを提供したい。
- ・ 次年度については、大阪府の「ネットでポン」の活用を検討。大阪府の図書館のサーバではなく、府のサーバを活用、投票を受け付けた旨の確認メールを返信するシステムなので、メールアドレスの入力が必須となる。
- ・ 市のシステム移行後は、図書館ホームページでも操作性を向上したネット投票を目指したい。

#### 【まとめ】

- ① 「お気に入りをおしえて」の欄をリストのトップに持ってくる。
- ② 第1回～3回のOne Bookに選ばれた絵本3冊をリストにいれるかどうか？



- ③ 絵本リストについて、ベスト30か、定評あるものを含めたリストか？  
(それ以外もあり)？

②～③については、2月初旬までに、意見があれば地域館経由で大阪市立中央図書館まで。ご意見を集約し実行委員会役員で決定する。

#### (5) 今後の実行委員会スケジュールについて

- ・ 実行委員会は年2回開催を想定。
- ・ 実行委員会の参加者は、団体の場合は、代表者でなくても可、毎回メンバーが変わっても可。

